



2020年5月19日

会社名 AI inside 株式会社
(コード4488：マザーズ)
住 所 東京都渋谷区渋谷3-8-12
代表者 代表取締役社長CEO 渡久地 択
問合先 執行役員CFO 管理本部長 高橋 政史
電話番号 03-5468-5041

<マザーズ> 投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

○開催状況

開催日時 2020年5月13日 16:00～17:00
開催方法 インターネットライブ中継による開催
ライブ視聴者から文字による質問を受付、説明会内で回答を実施
開催場所 ライブ配信ページ
説明会資料名 2020年3月期決算説明資料

【添付資料】

1. 上記説明会において使用した資料



2020年3月期 決算説明資料

2020年5月
AI inside 株式会社
(東証マザーズ 4488)

ミッション・ビジョン

ミッション

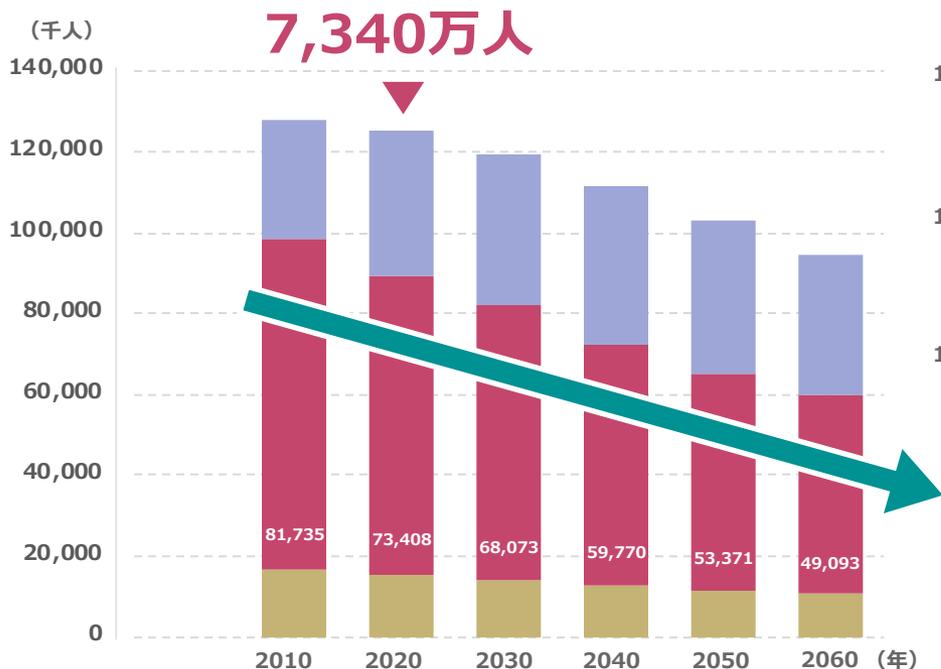
**世界中の人・物にAIを届け
豊かな未来社会に貢献する**

ビジョン

AI inside X

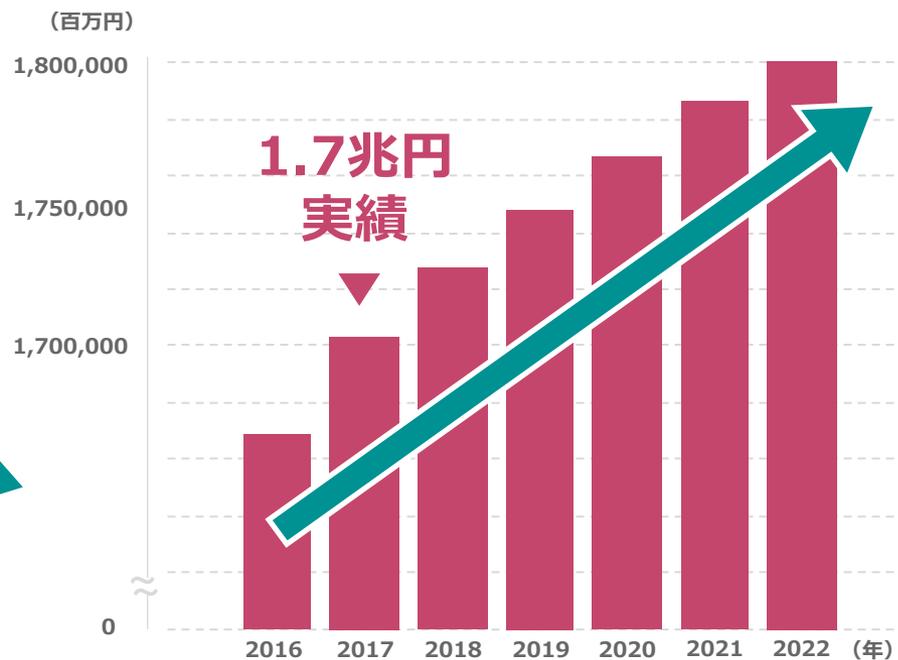
「X = 様々な環境」に溶け込むAIを実装し、誰もが特別な意識をすることなくAIを使える、その恩恵を受けられる、といった社会を目指しています。

人口減少の中、人の作業は増加している



生産年齢人口が減少している背景の中、生産性の向上・業務の高付加価値化が求められており、働き方改革が進められている。

出所：総務省「平成29年情報通信白書」2015年までは総務省「国勢調査」(年齢不詳人口を除く)、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)



データ入力などの「コア部門単純業務」は2017年度実績で5,830億円で最も大きい。

▶ データ入力作業のAI化から始める

出所：株式会社矢野経済研究所 BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）市場の実態と展望 2018-2019

製品について



Intelligent OCR (基本サービス)

手書き、活字、FAX、写真で撮った書類まで、あらゆる書類を、高精度でデジタルデータ化します。

東京都渋谷区 渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング4階	東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング4階
1-3-24	1-3-24
渋谷(中央)	渋谷中央

Elastic Sorter (オプション)

書類の仕分けも、AIで自動仕分けします。



Multi Form (オプション)

レイアウトが無数にある帳票でも、設定することなく、AIが自動で読みたい項目を抽出し、読み取ります。

請求元会社名: AI Inside 株式会社 請求元住所: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-12 請求元TEL: 03-5468-5041 請求先会社名: エーアイ株式会社 合計金額税込: 150000 消費税: 7143 発行日: 2019年12月31日 請求書番号: 123-4567 請求期日: 2020年1月30日 銀行名: A銀行、エーアイ銀行 支店名: 渋谷支店、新宿支店 口座種別: 普通、普通 口座番号: 1234-56789、9876-54321 口座名義: エーアイカブシキカイシャ、エーアイカブシキカイシャ 合計金額税抜: 142857	請求書 請求元会社名: AI Inside 株式会社 請求元住所: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-12 請求元TEL: 03-5468-5041 請求先会社名: エーアイ株式会社 合計金額税込: 150000 消費税: 7143 発行日: 2019年12月31日 請求書番号: 123-4567 請求期日: 2020年1月30日 銀行名: A銀行、エーアイ銀行 支店名: 渋谷支店、新宿支店 口座種別: 普通、普通 口座番号: 1234-56789、9876-54321 口座名義: エーアイカブシキカイシャ、エーアイカブシキカイシャ 合計金額税抜: 142857
---	--

製品の提供方法

1. DX Suite クラウド版

AI inside Cloud



インターネット
/ VPN / 専用線



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

2. DX Suite オンプレミス版



LAN



帳票やテキストデータ

ユーザ環境

3. DX Suite 地方公共団体向け

株式会社エヌ・ティ・ティ・データと協業提供

行政専用のデータセンター



LGWAN ※



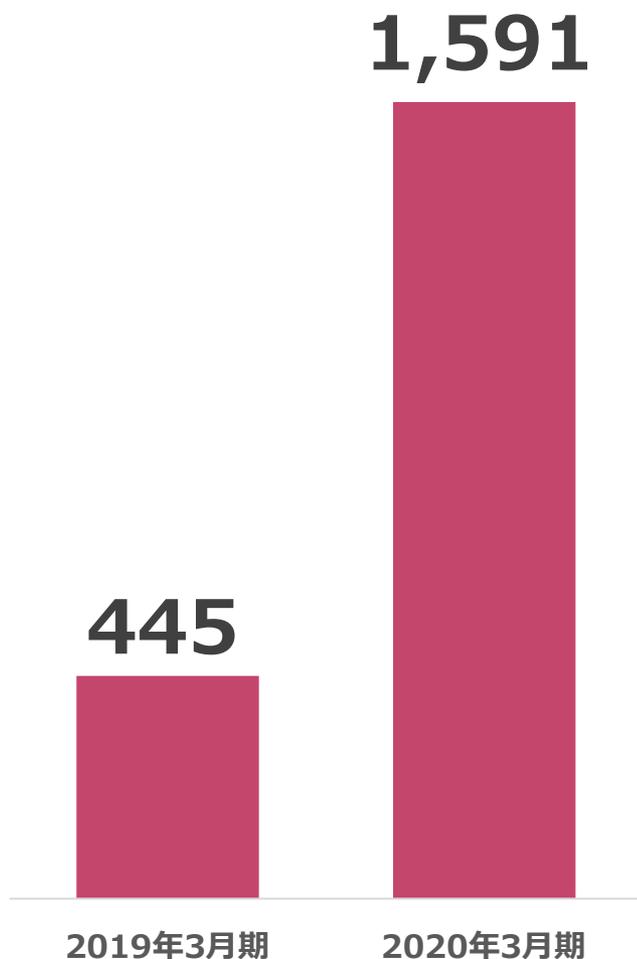
帳票やテキストデータ

地方公共団体ユーザ環境

※地方公共団体の組織内ネットワーク (庁内LAN)

業績について

売上高

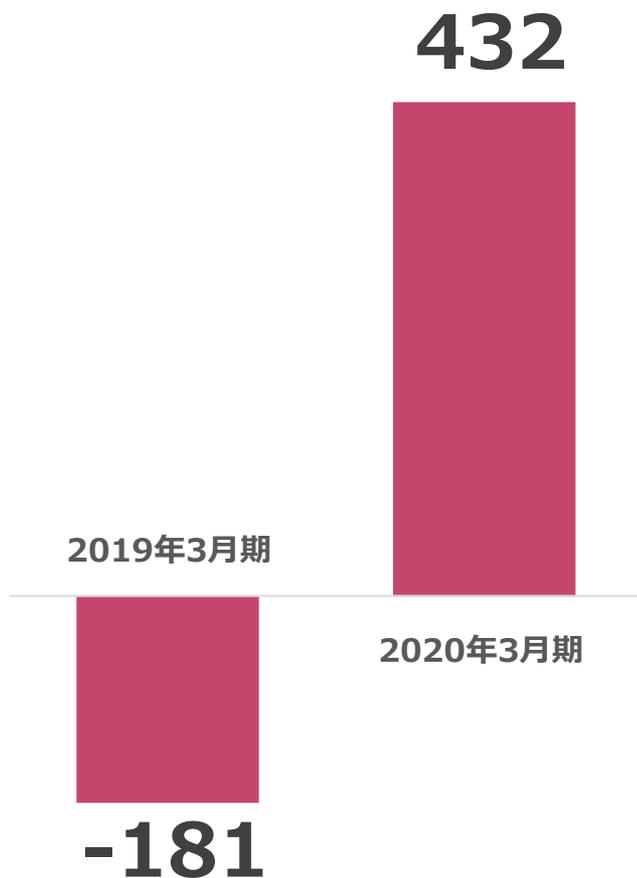


257.4%増

直販、代理店、そして代理店によるOEM販売において顧客獲得件数が想定を上回ったことにより

「DX Suite」クラウド版の新規契約数が順調に増加。
また、従量課金売上が順調に増加。

営業利益



613百万円増

売上原価は、概ね計画通りの着地。

販管費は、新型コロナウイルスの影響により当社役職員の外出等が制限された結果、展示会及び海外出張等が発生しなかったことと、予定されていた外部委託等が発生しなかったことにより減少。

業績概況

(百万円)	2019年 3月期	2020年 3月期	増減額	増減率
売上高	445	1,591	1,146	257.4%
営業利益	-181	432	613	-
経常利益	-182	409	591	-
当期純利益	-183	419	603	-

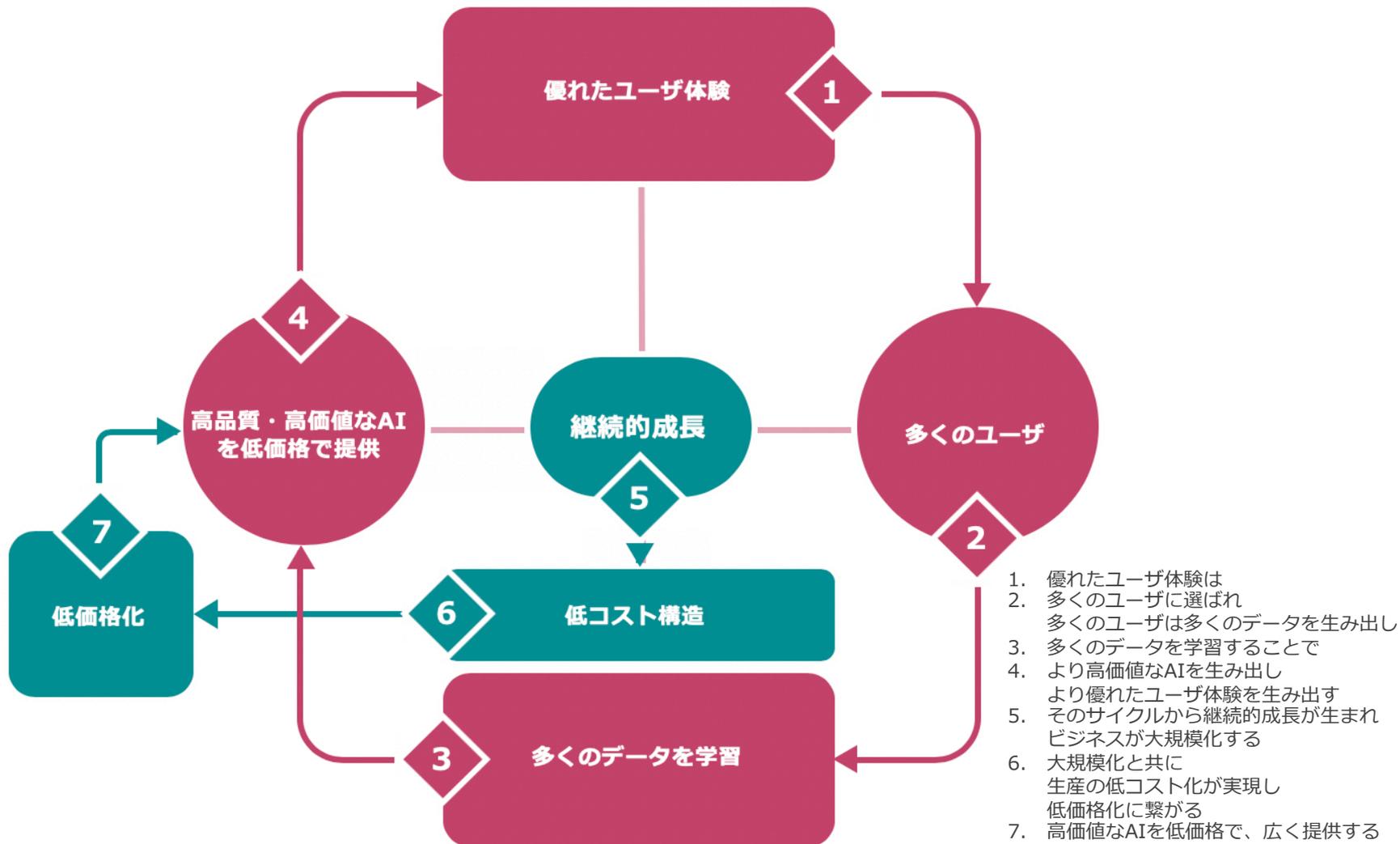
2020年3月期 業績予想との差異

(百万円)	2020年3月期 上場時公表の 業績予想	2020年3月期 2月公表の 修正後業績予想 (A)	2020年3月期 実績値 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)
売上高	1,335	1,526	1,591	65	4.3%
営業利益	211	333	432	98	29.5%
経常利益	193	310	409	98	31.7%
当期純利益	191	348	419	71	20.5%

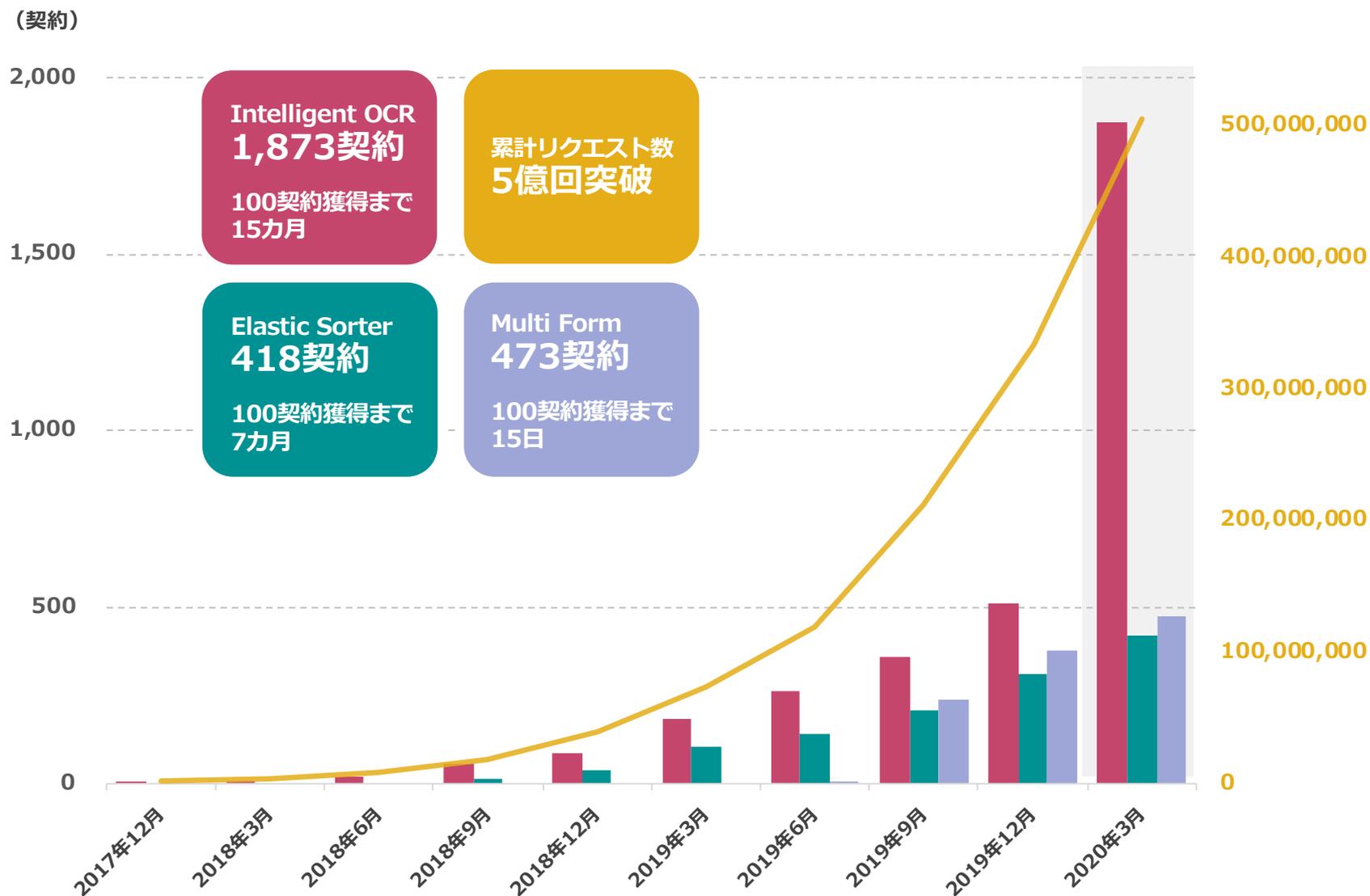
経営指標について

ビジネスの根幹となる好循環サイクル

- ・ 当社はAIを高価格で提供する企業ではありません。
- ・ 当社は高価値なAIを低価格で、広く提供する企業です。



DX Suite ユーザの増加傾向 (2020年3月末時点)



DX Suite 料金プランの改定1

2019年10月より、導入しやすい価格体系へ改定。

※旧DX Suite 基本プランは2020年3月末で廃止。

	DX Suite Standard	DX Suite Pro	旧 DX Suite 基本プラン
初期費用	20万円	20万円	150万円
月額費用	10万円	20万円	10万円
リクエスト単価	@1円	@1円	@1円
無料利用枠	50,000 リクエスト	200,000 リクエスト	100,000 リクエスト

DX Suite 料金プランの改定2

2020年6月より、小規模向けプランを提供開始。

※2019年12月より、OEMパートナーからDX Suite Lite 相当のプランを事前発売。

	DX Suite Lite	DX Suite Standard	DX Suite Pro	旧 DX Suite 基本プラン
初期費用	0円	20万円	20万円	150万円
月額費用	3万円	10万円	20万円	10万円
リクエスト単価	@3円	@1円	@1円	@1円
無料利用枠	6,000 リクエスト	50,000 リクエスト	200,000 リクエスト	100,000 リクエスト

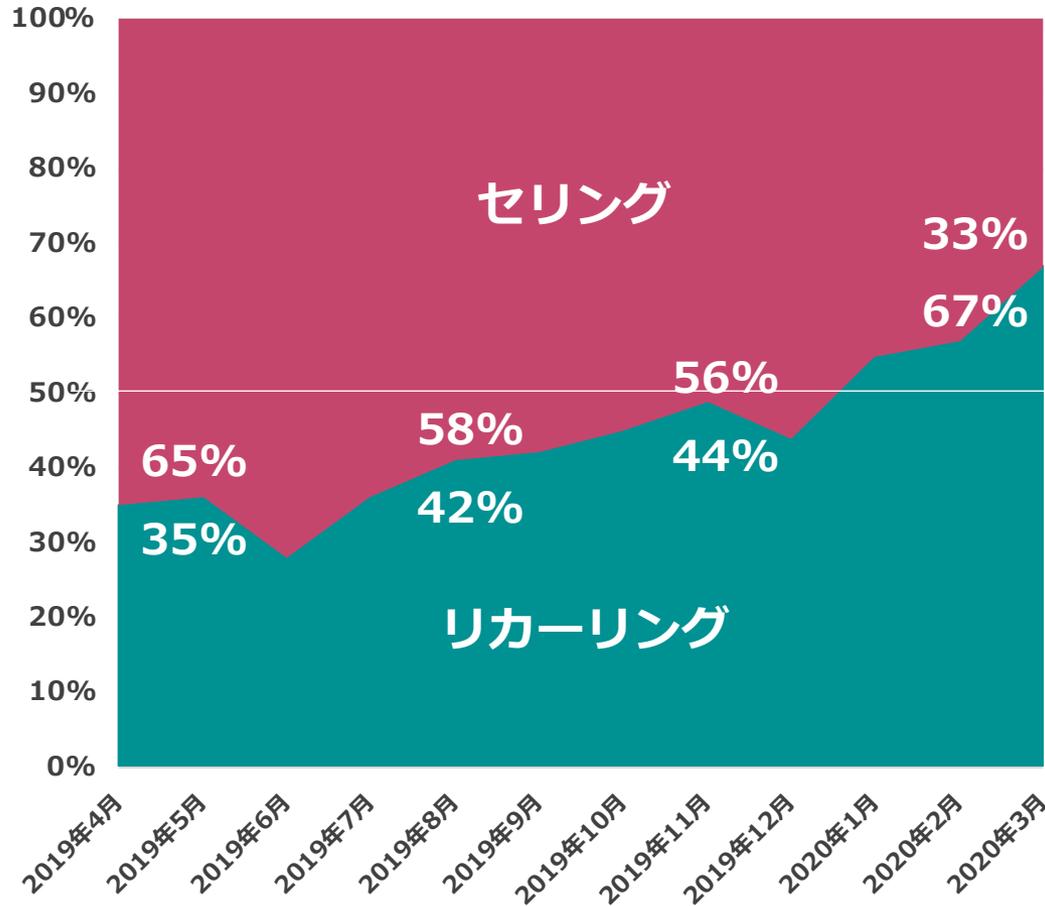
経営指標

(百万円)		2019年 3月期	2020年 3月期	増減	増減率
	合計	445	1,591	1,146	257.4%
売上高	リカーリング	97	750	653	670.7%
	セリング	347	840	492	141.7%
契約数	合計	185契約	1,873契約	1,688契約	912.4%
	DX Suite※ (OEM含む)				
	Lite	-	1,173契約	1,173契約	-
	Standard, Pro	185契約	700契約	515契約	278.3%
	AI inside Cube※	-	33台	33台	-
ARRPU※		0.98	0.72	-0.26	-26.5%
チャーンレート平均		0.73%	0.45%	-0.28%	-
対売上高 比率	R&D	-	23.42%	-	-
	Sales & Marketing	-	19.28%	-	-
	General & Administration	-	22.46%	-	-
	Cost	18.9%	7.68%	-11.22%	-

※ OEM契約は、DX Suite 各プラン相当として換算しています。

※ ARRPUはLite相当プランの影響で、意図した通りに下がっています。Lite相当プラン以外の数値では1.64百万円と前回水準を維持しています。AI inside Cube はアップデートにより25.5%処理性能が向上しています。

リカーリング、セリング型売上比率



2020年3月期通期
リカーリング 47%
セリング 53%

販売パートナーについて

・広く販売していくために、販売パートナー戦略を推進しています。

販売パートナー 55→79社

OEMパートナー

NTT Data
Trusted Global Innovator

HITACHI
Inspire the Next
日立システムズ

NECネットエスアイ

DNP
大日本印刷

RICOH

Kodak alaris

SCSK

JSOL

TIS
TIS INTEC Group

RPA
TECHNOLOGIES

TMU

P A S O N A

NTT 東日本

AIよみと~る
with AI inside

NTT 西日本

おまかせ **AI**
OCR
with **DX Suite**

NTT Data
Trusted Global Innovator

NaNATSU
自治体業務のお助けデジタル工具箱
AI-OCR with DX Suite

2021年3月期 業績予想

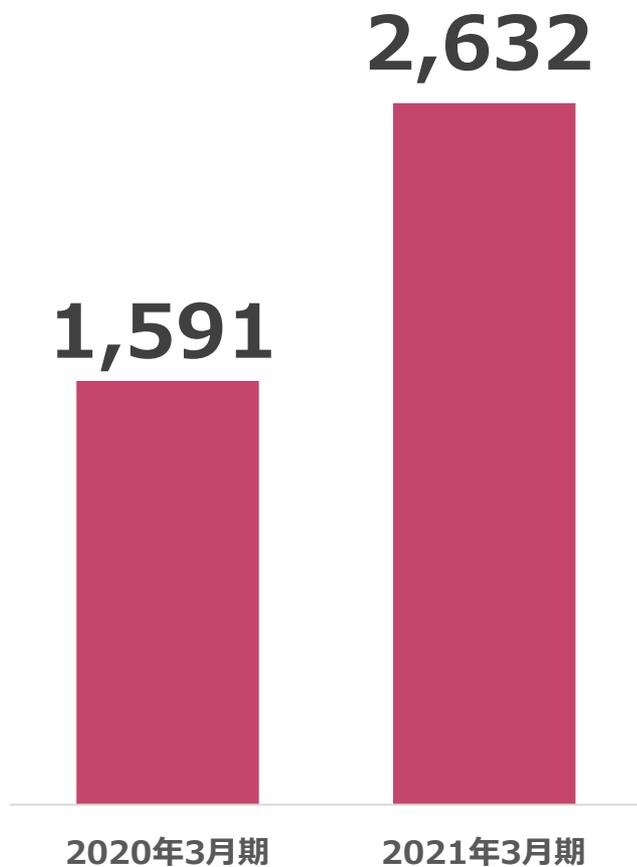
2021年3月期の方針

With Corona で急速に社会システムが変わります。2021年3月期は変化の過渡期と位置付け、確実に進展するデジタル化、省力化、非接触化の変化スピードを的確に把握し、対応してまいります。当社内のより一層のDX推進、生産性向上を実現し、体質やビジネスの強化に努めます。その上で安く、早く、広く、高価値なAIを提供する事で、企業や行政のデジタル化、AI化に貢献します。

2021年3月期は、これまで通りリカーリング型売上の成長を重視し、ビジネスをより安定的で競争優位性の高い、強固なものにします。

- 製品について
 - DX Suite の機能を強化し、より良い製品にします。
 - AI inside Cube の機能を強化し、より良い製品にします。
 - AI inside Learning Center 製品版をリリースし、ビジネスを開始します。
- 仕組みについて
 - 自社データセンターの取り組みにより、製品をより安く提供できる仕組みを構築します。
 - 社内のオペレーション最適化、自動化により、全製品をより安く早く提供できる仕組みを構築します。
- 販売について
 - 値下げ、小規模プランの発売などにより製品を安く広く提供します。
 - 多国展開で製品をより広く提供します。
※外国語対応AI-OCRについては一部開発済み。ビジネスは現状開始せず、コロナの影響に鑑み開始判断します。
その間、より良い製品とするため開発は継続します。
- その他戦略的取り組みを行います。

売上高

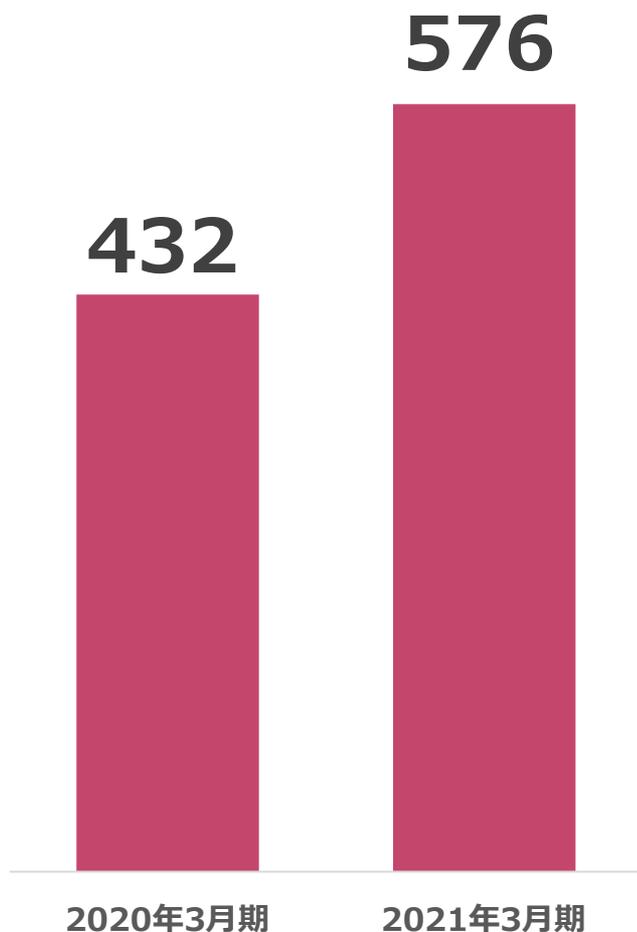


2021年3月期予想

2,632百万円

前年対比65.4%増

営業利益



2021年3月期予想

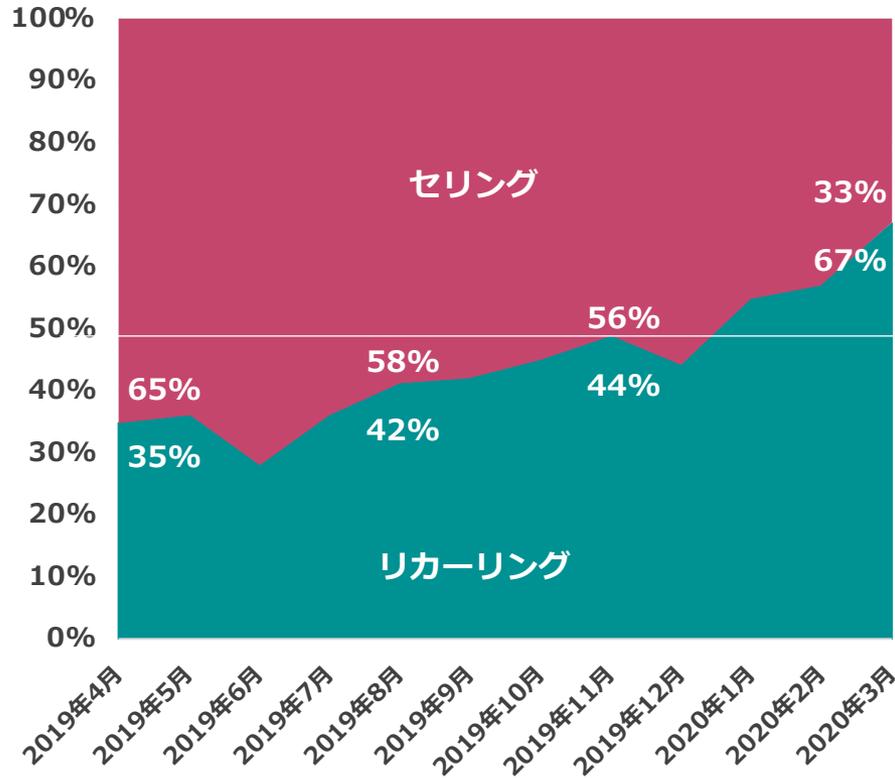
576百万円

前年対比33.4%増

2021年3月期 業績予想概要

(百万円)	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期 業績予想	増減額	増減率
売上高	445	1,591	2,632	1,041	65.4%
営業利益	-181	432	576	144	33.4%
経常利益	-182	409	572	163	40.1%
当期純利益	-183	419	391	-27	-6.8%

リカーリング、セリング型売上比率



2021年3月期予想
リカーリング
81%

2021年3月期業績予想における経営指標

(百万円)

		2019年 3月期	2020年 3月期	2021年3月期 業績予想	増減	増減率	
売上高	合計	445	1,591	2,632	1,041	65.4%	
	リカーリング	97	750	2,151	1,401	186.8%	
	セリング	347	840	481	-359	-42.7%	
契約数	合計	185契約	1,873契約	3,546契約	1,673契約	89.3%	
	DX Suite※ (OEM含む)	Lite		1,173契約	2,438契約	1,265契約	107.8%
		Standard, Pro		700契約	1,108契約	408契約	58.2%
	AI inside Cube※	-	33台	120台	87台	263.6%	
ARRPU※	0.98	0.72	0.79	0.07	9.7%		
チャーンレート平均	0.73%	0.45%	2.0%	1.55%	-		
対売上高 比率	R&D	-	23.42%	32.00%	8.58%	-	
	Sales & Marketing	-	19.28%	17.73%	-1.55%	-	
	General & Administration	-	22.46%	22.24%	-0.22%	-	
	Cost	18.9%	7.68%	6.12%	-1.56%	-	

※ OEM契約は、DX Suite 各プラン相当として換算しています。

※ 2020年3月期は35名入社。2021年3月期は27名採用予定です。

ミッション・ビジョン

ミッション

**世界中の人・物にAIを届け
豊かな未来社会に貢献する**

ビジョン

AI inside X

「X = 様々な環境」に溶け込むAIを実装し、誰もが特別な意識をすることなくAIを使える、その恩恵を受けられる、といった社会を目指しています。

AI を作る際の課題

AI を作るのに必要なもの

- ・ 大量のデータと
- ・ 高度なAIリサーチャー、エンジニア
- ・ GPU

それぞれ希少価値が高く、
コストと時間がかかる。

AI開発における
ステップ



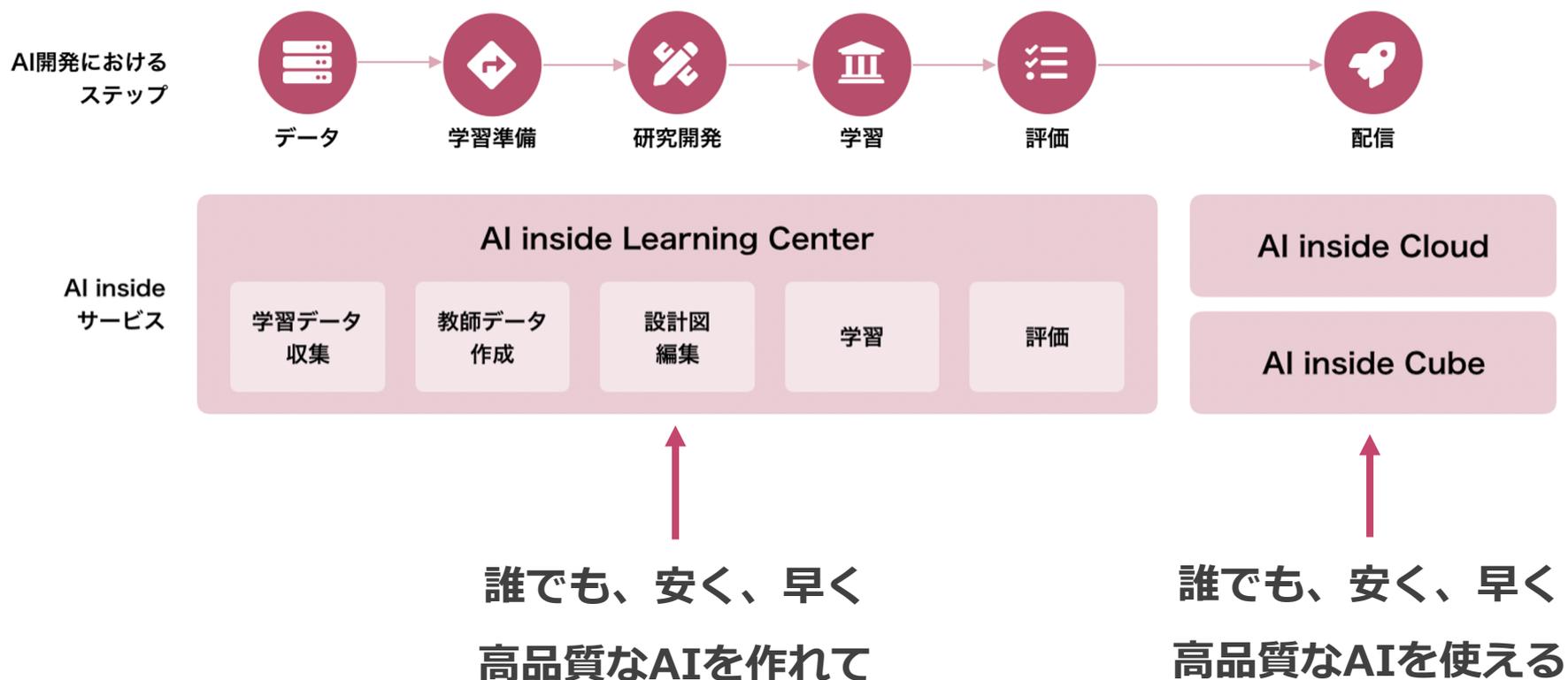
誰でも、安く、早く、高品質なAIを作れて

誰でも、安く、早く、高品質なAIを使える

世界を実現しなければ、AIが使われる未来社会は遠い。

学習基盤AI inside Learning Center

- ・ AI inside Learning Center は、AI開発におけるステップを網羅した社内システムです。
- ・ データの管理から、AIの自動生成・配信まで、開発者でなくても簡単な操作で実行できます。
- ・ AI-OCR以外のAIも自動生成することができます。



AI inside Learning Center 事例

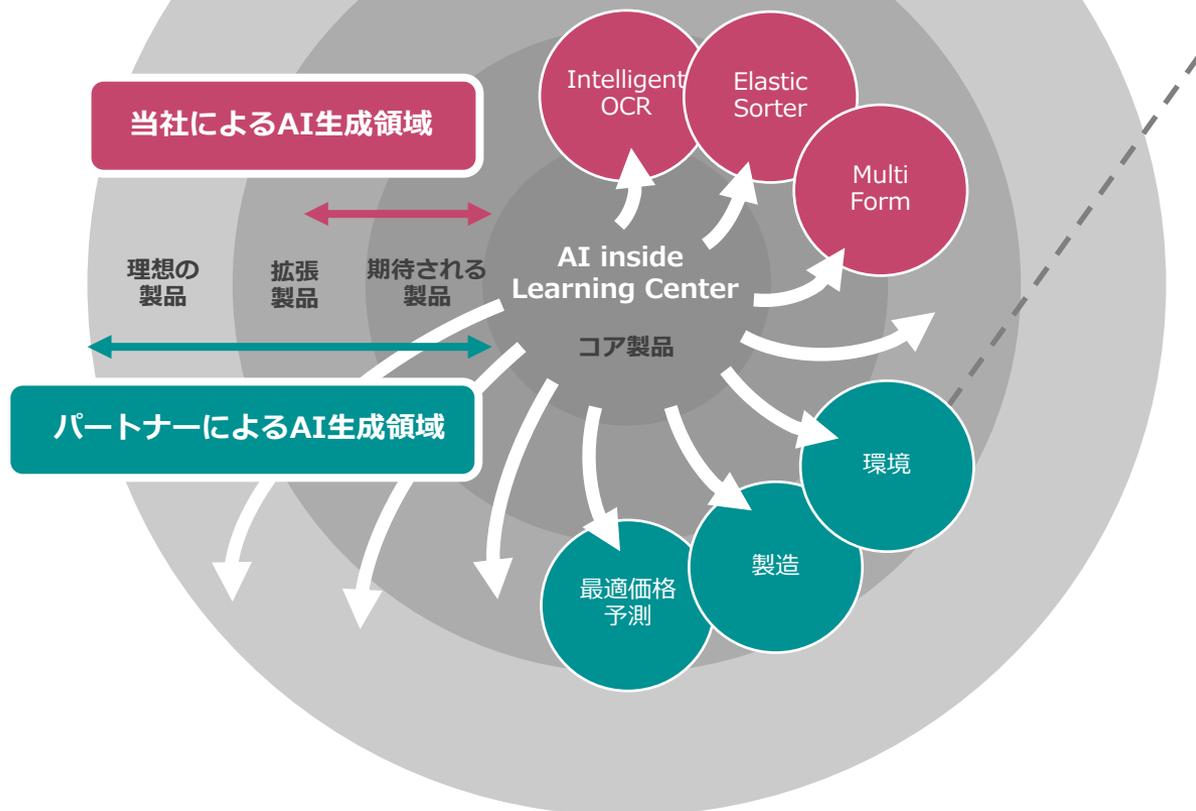


AI inside Learning Center 事例



プラットフォーム戦略による事業拡大イメージ

当社のコアテクノロジーである「AI inside Learning Center」は、自社利用にとどまらず、ユーザに利用していただく方針です。当社がひとつひとつの業界に入り込んで、要件定義やプログラミングを行ってAIを“開発”するのではなく、多くの業界のプロフェッショナルであるユーザに、必要とされているAIを自動生成いただくことで、DX Suite は、すべてのAIを利用できるスーパーアプリを目指します。



事例

ゴミ処理場での危険物検知AIをパートナーが「AI inside Learning Center」を利用して生成。「AI inside Cube」にインストールして利用。



生成したAIファンクションを、AI inside Computing Engine で動かしているところ

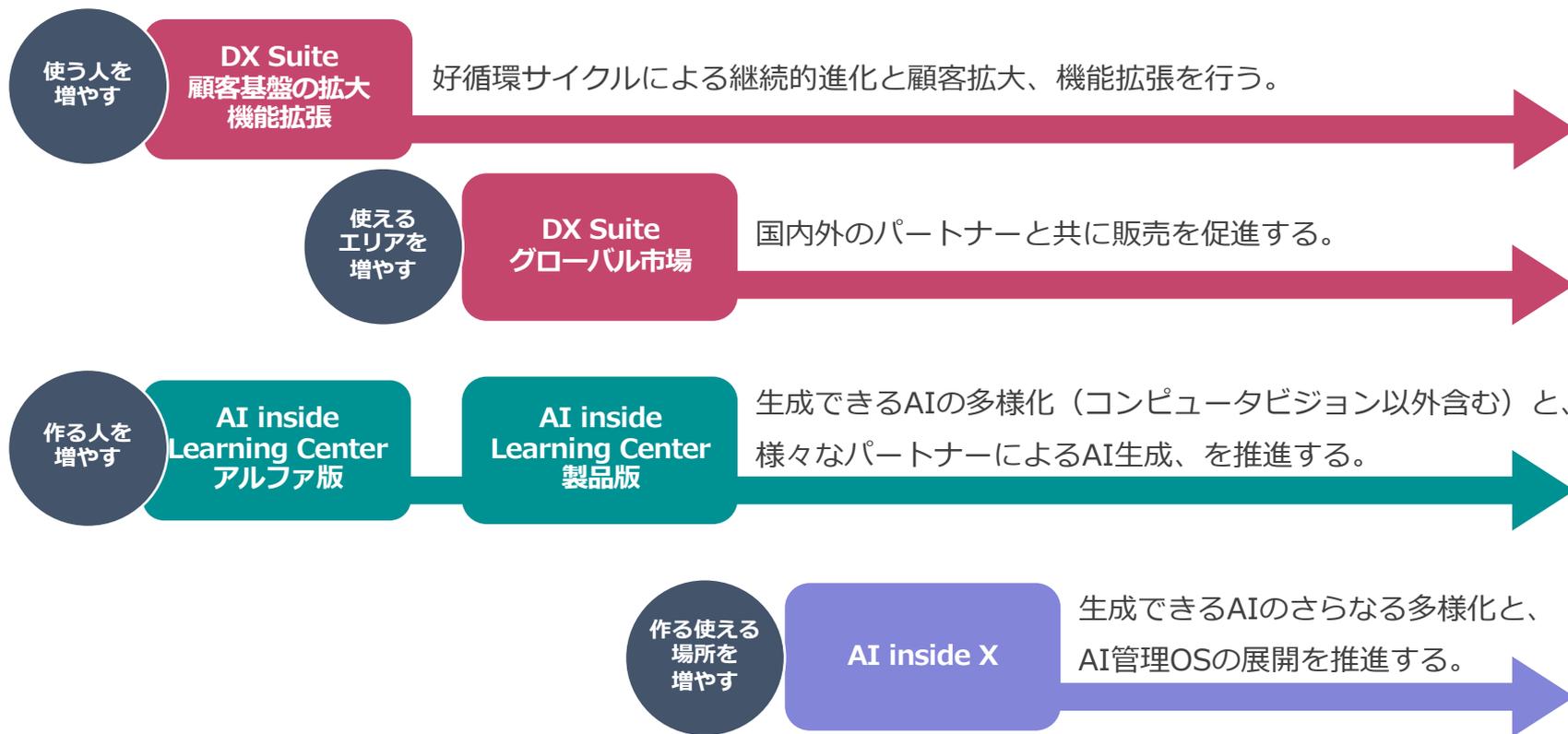


ロードマップ

AI inside は、グローバル市場で

すべてのAIの学習と推論のプラットフォームを目指します。

2021年3月期



将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。